

「2時間14分11の軌跡」



14年ぶりに駅伝で春高記録が誕生した。

青木 涼真(2)30分42秒 7位  
小野瀬 泰誠(3)9分11秒 7位  
近藤 輝一(3)26分16秒 14位  
宮本 勇輝(3)26分14秒 11位  
加藤 優斗(3)9分37秒 15位  
萱原 亮太(1)16分09秒 11位  
工藤 遼太郎(3)16分02秒 10位

2時間14分11 旧記録を1分以上更新しての10位であった。

前春高記録は2000年にマークされた2時間15分39。  
飯塚、伊藤、石田、石原、小川、花井、余呉（H12. 11）

春高の少年B3000mランキング歴代10傑中に、この駅伝メンバーが4人を占めた時代。石原、花井、余呉、伊藤が名前を連ねる。12位には飯塚も。かなり層の厚い時であったのだろう。

この年は岐阜長良川インターハイ。同学年は斉藤が棒高で6位入賞、混成で霜越が10位と活躍し、400mの徳永、棒高は安田もインターハイへ駒を進めた。

以降なかなか更新はされない。大久保らの3000SCチームの代に行けるのでは・・・とひそかに期待していたが、叶わなかった。  
記録とは「出そうで出ない」繰り返しである。

#### ★チーム800mのドラマ

この数年、800mでの活性が高まっているのは言うまでもない。

800mで20年ぶりにインターハイを決めてくれた入山優斗。春高記録もついに1分54秒台へ突入する。2年生ながら昨年県大会入賞した加藤優斗、今年関東の予選で1'54"28をマークした小野瀬泰誠。

この800m陣の活躍も今年の駅伝に大きく貢献したのは言うまでもない。

昨年関東まで進んだ加藤は今年のインターハイを当然狙っていた。東部も1分56秒で小野瀬と1、2位独占。

仕上げは上々と思われた矢先・・・  
突然の加藤の脚の故障・・・

加藤の脚の回復には時間が無さ過ぎた。走れるようになったのは県大会直前・・・しかしやるしかない。大塚、秋庭両先生が必至の調整を試みた。  
結果は1分58秒台で予選通過ならず。無念のレースとなった。



加藤の脚の治癒には時間を要した。それでも県大会予選に臨んだ。





昨年は加藤、800m関東に進んだ。しかし予選のレベルの高さを痛感。自己記録を出すも通過はならなかった。関東の決勝へは、せめて1分55秒前半を余裕をもって出せないが残れない。これは今後、春高にとって大きな教訓となった。

小野瀬は県大会準決勝で自己記録をマークし、関東へ進出した。

迎えた関東の予選。県大会の順位でレース組まれるため、県大会4位の小野瀬の組には強豪が揃ってしまった。かなりの実力走者が集まった。

・・・ここでの苦渋の選択。予選で余裕を残して決勝で6位を狙う。もう一つは予選で記録と通過に全力で臨む・・・かである。1日で800m2レースをともに全力は不可能に近いのである。

相談の結果、予選通過を最大の目標に置いた。つまり、予選落ちてしまったのでは元も子もないので、予選で全力を出し、確実な順位と好記録を狙う。決勝では6着狙い・・・という作戦に決まった。確かに、余裕をもって通過できるほど関東は甘くない。昨年は加藤も自己記録を出すも予選で置いて行かれた。通過するためピークを予選に。決勝に残ることを必須条件にあげた。

その結果、見事に春高記録の1分54秒28をマークして決勝へ進んだ。

その代償としてスタミナ残存に不安を残したが、記録も残せず予選落ちよりはるかにましである。

決勝は残念ながらラストの力が残っておらず7位入賞に終わったのであった。

小野瀬は関東予選通過と春高記録を狙い通りマークした。しかし迎えた決勝はさらにハードなスピードとスタミナを要求された。



全国総体への夢は途絶えたが、小野瀬、加藤とも春陸史に残る実に立派な800m走であった。

そしてこの二人の思いはインターハイから駅伝記録更新へ繋がれた。

★エース青木10000m30分42秒

5000m14分台を定着させて青木は春高のエースから埼玉県のトップクラスになった。これからは他人からマークされるし、毎回記録に注目が集まるであろう。エースである事と「孤独」は表裏一体である。人はステータップすると背負うものも増えてしまう。ぜひ我々OBは見守ってあげたいと思う。

そんな心配をよそに、10kmを30分42秒で疾走した。(これは春高記録扱いにはならないのだろうか・・・)

何とか故障せず冬季練習をこなしてほしいものだ。

そしてその背中を見て追う1年の菅原。県大会で5000m15分台をたたき出した勝負強さもある。

この青木と菅原が3年生以外で春高駅伝のメンバーに入った。





青木 涼真、小野瀬 泰誠、近藤 輝一、宮本 勇輝、  
加藤 優斗、萱原 亮太、工藤 遼太郎

14年ぶりの春高記録であったが、この次に更新されるのはいつだろうか・・・  
チームに流れができている今、更新のチャンスはそう遠くはない気がするのだが・・・。

37回 野本

まだあどけない少年たち

